

第 88 回国民スポーツ大会
第 33 回全国障害者スポーツ大会
沖縄県準備委員会

第 3 回競技運営委員会



日 時：令和 8 年 2 月 12 日（金） 15：15～

会場名：沖縄県教職員共済会館 八汐荘

競技運営委員会委員の変更

分野	機関・団体名	新任者	旧任者	変更年月日
スポーツ	特定非営利活動法人 沖縄県障がい者スポーツ協会	副理事長 親川 修	理事 下地 隆之	令和8年1月26日

第2回常任委員会（令和7年8月8日）の決定事項

1. 第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
競技会場地市町村の選定の進め方について
2. 第88回国民スポーツ大会
県及び会場地市町村の業務分担・経費負担細目について
3. 第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
総合開・閉会式会場選定基本方針について
4. 第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
開催準備総合計画（第1次）について
5. 第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
競技役員等の編成基本方針について
6. 第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
競技役員等養成基本方針について
7. 第88回国民スポーツ大会・第33回全国障害者スポーツ大会
競技役員等養成基本計画について
8. 第88回国民スポーツ大会競技運営基本方針について
9. 第88回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針について

総務企画委員会審議事項

競技運営委員会審議事項

参考資料1 ページから 26 ページに掲載

第5期実施競技選定状況

「令和7(2025)年度第3回国民スポーツ大会委員会決定事項等について(通知)」より

【報告事項6】

資料No.15

第5期実施競技選定

(1)趣旨

国民スポーツ大会開催基準要項第10項(1)に定める国民スポーツ大会の実施競技を4年毎に見直す。

10 大会の実施競技及び種別並びに参加人員

(1)実施競技は、別に定める「国民スポーツ大会における実施競技について」に基づき選定された競技を対象とし、4年毎に見直すものとする。

※現在は第3期実施競技選定の競技にて大会を実施(第79回大会～第81回大会)

※第82回大会(令和10(2028)年)～第85回大会(令和13(2031)年)については、第4期実施競技選定の結果に基づき、競技を実施する。

(2)対象大会:第86回大会(令和14(2032)年)～第89回大会(令和17(2035)年)の4大会

【本大会開催地】山梨県/鳥取県/沖縄県/三重県 【冬季大会開催地】未定

(3)競技選定の対象区分:正式競技・公開競技(※デモンストレーションスポーツ、特別競技は選定しない)

(4)第5期実施競技選定の主な変更点〔令和5年度第1回国スポ委員会〕

隔年実施競技の廃止(第3期:クレール射撃競技・ボクシング競技/第4期:馬術競技・なぎなた競技)

(6)対象:JSPO加盟中央競技団体60競技団体

【正式競技希望団体】42団体

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン、ダンススポーツ/スキー、スケート、アイスホッケー ※ダンススポーツ:第4期は公開競技

【公開競技希望競技団体】10団体

綱引、少林寺拳法、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、バウンドテニス、エアロビクス、スポーツチャンバラ、ベタンクブル、日本拳法 ※ベタンクブル・日本拳法:第4期は不参加

【国スポ不参加競技団体】8団体

近代五種、ボブスレー・リュージュ・スケルトン、野球競技、カーリング、オリエンテーリング、グラウンドゴルフ、パイアスロン、チアリーディング ※グラウンド・ゴルフ:第4期は公開競技



【正式競技】合計40競技以内(本大会:37競技以内、冬季大会:3競技以内)

【公開競技】合計10競技以内(本大会のみ) ※令和5(2023)年第1回国スポ委員会決定事項

(7)スケジュール(予定)

○書面調査(令和7年1月末×切)

○書面調査の評価(~9月末)

○ヒアリング(補足説明の機会)実施(11月中旬)

※対象団体かつ希望団体のみ

○国民スポーツ大会委員会にて審議(令和8年3月3日)

○日本スポーツ協会理事会にて審議、最終承認(令和8年3月4日)

第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成計画（案）

1 趣旨

第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会の各競技の円滑な運営と本県及び地域スポーツの一層の普及・振興を目的に、審判員及び要資格運営員の資格取得、資格維持及び資質向上を図るため、審判員・要資格運営員養成計画を作成し、計画的かつ円滑に事業を推進する。

2 基本事項

下記に基づいて第 88 回国民スポーツ大会審判員・要資格運営員養成計画を作成する。

- (1) 国民スポーツ大会各競技開催にあたる競技役員編成基準
(公益財団法人日本スポーツ協会)
- (2) 第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会
競技役員等編成基本方針
- (3) 第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会
競技役員等養成基本方針
- (4) 第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会
競技役員等養成基本計画
- (5) 競技団体役員数の現状

3 養成目標数

各競技団体が、現在及び今後の競技団体内の状況を調査・想定し、審判員及び要資格運営員の養成目標数を設定・・・〈別表 1〉

4 養成年次計画

各競技団体が養成年次計画を作成する。・・・〈別表 2・3〉

5 養成方法

中央講習会等への派遣、県内講習会の開催等により養成する。

6 その他

毎年各競技団体の養成状況を確認し、適宜計画を見直すこととする。

第88回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成目標数 総括表

No.	内訳 競技名	競技 役員数	資格が必要な競技役員数			県外からの派遣数			県内必要数 ⑦ (③-⑥)	開催時従事 見込数 ※1 ⑧	不足数 ⑨ (⑦-⑧)	養成 目標数 ※2	
			審判員 ①	要資格運営員 ②	計③ (①+②)	中央 ④	近府県 ⑤	計⑥ (④+⑤)					
1	陸上競技	448	299	10	309	19	1	20	289	178	111	144	
2	水泳	競泳	168	74	20	94	11	7	18	76	43	33	43
		飛込	63	14	49	63	13	20	33	30	0	30	39
		水球	130	52	52	104	45	0	45	59	9	50	65
		AS	68	14	0	14	13	1	14	0	1	0	0
		OW	57	19	20	39	12	0	12	27	0	27	35
3	サッカー	415	90	69	159	50	0	50	109	61	48	62	
4	テニス	206	111	0	111	0	0	0	111	10	101	131	
5	ローイング	134	40	3	43	28	9	37	6	2	4	5	
6	ホッケー	132	22	0	22	12	10	22	0	2	0	0	
7	ボクシング	91	33	28	61	46	3	49	12	14	0	0	
8	バレーボール	バレー	250	60	0	60	8	8	16	44	28	16	21
		ビーチ	179	32	0	32	4	8	12	20	23	0	0
9	体操	体操	233	78	0	78	24	20	44	34	27	7	9
		新体操	159	40	0	40	13		13	27	19	8	10
		トランポリン	77	11	0	11	6	0	6	5	0	5	7
10	バスケットボール	313	96	0	96	37	18	55	41	37	4	5	
11	レスリング	144	31	0	31	28	0	28	3	1	2	3	
12	セーリング	227	20	21	41	25	2	27	14	2	12	16	
13	ウエイトリフティング	145	36	0	36	2	24	26	10	14	0	0	
14	ハンドボール	175	36	24	60	30	0	30	30	2	28	36	
15	自転車	トラック	85	15	29	44	14	0	14	30	16	14	18
		ロード	118	22	0	22	6	16	22	0	0	0	0
16	ソフトテニス	152	96	1	97	1	14	15	82	67	15	20	
17	卓球	155	39	0	39	1	0	1	38	39	0	0	
18	軟式野球	259	80	0	80	4	10	14	66	4	62	81	
19	相撲	130	46	0	46	12	34	46	0	0	0	0	
20	馬術	200	34	6	40	31	9	40	0	0	0	0	
21	フェンシング	102	26	0	26	1	25	26	0	0	0	0	
22	柔道	125	40	0	40	12	12	24	16	16	0	0	
23	ソフトボール	320	94	77	171	10	78	88	83	0	83	108	
24	バドミントン	317	210	0	210	10	30	40	170	127	43	56	
25	弓道	197	32	0	32	2	4	6	26	17	9	12	
26	ライフル射撃	154	37	33	70	31	17	48	22	12	10	13	
27	剣道	128	0	27	27	27	0	27	0	0	0	0	
28	ラグビーフットボール	161	79	12	91	2	26	28	63	11	52	68	
29	スポーツクライミング	112	23	14	37	5	2	7	30	5	25	33	
30	カヌー	110	20	20	40	20	20	40	0	3	0	0	
31	アーチェリー	91	42	8	50	4	25	29	21	6	15	20	
32	空手道	175	46	0	46	46	0	46	0	0	0	0	
33	銃剣道	88	16	0	16	16	0	16	0	1	0	0	
34	クレー射撃	101	11	0	11	9	2	11	0	0	0	0	
35	なぎなた	138	21	0	21	14	7	21	0	0	0	0	
36	ボウリング	127	25	0	25	1	0	1	24	5	19	25	
37	ゴルフ	158	15	30	45	0	0	0	45	32	13	17	
38	トライアスロン	230	105	3	108	9	51	60	48	37	11	14	
39	高校野球	127	39	0	39	0	0	0	39	39	0	0	
合計		7,874	2,421	556	2,977	714	513	1,227	1,750	910	857	1,114	

※1 開催時従事見込数:2034年開催時に審判員・要資格運営員として活動できる県内有資格者数。

※2 原則として、⑨不足数に1.3を乗じた数(1.3倍の安全率は途中で資格取得が困難になった場合の減少数を考慮して設定)

第88回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成年次計画 【 資格取得 】

No.	内訳 競技名		養成(資格取得)年次計画							延養成数	
			2026 (8年前)	2027 (7年前)	2028 (6年前)	2029 (5年前)	2030 (4年前)	2031 (3年前)	2032 (2年前)		2033 (1年前)
1	陸上競技		10	10	10	10	10	10	10	10	80
2	水泳	競泳	0	21	15	10	11	1	0	0	58
		飛込	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		水球	9	9	9	9	9	9	9	9	72
		AS	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		OW	9	9	8	6	4	1	0	0	37
3	サッカー		14	14	14	14	19	14	14	14	117
4	テニス		19	20	21	21	20	17	14	0	132
5	ローイング		3	0	0	0	1	2	0	0	6
6	ホッケー		0	2	1	1	1	1	0	0	6
7	ボクシング		0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	バレーボール	バレー	6	5	6	5	7	5	6	5	45
		ビーチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	体操	体操	2	2	2	8	8	8	8	8	46
		新体操	4	4	4	6	6	6	6	6	42
		トランポリン	0	1	1	2	3	3	3	3	16
10	バスケットボール		1	2	1	2	1	0	0	0	7
11	レスリング		1	1	1	0	0	0	0	0	3
12	セーリング		0	0	0	0	6	0	0	0	6
13	ウエイトリフティング		0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	ハンドボール		6	6	6	6	6	6	4	4	44
15	自転車	トラック	8	8	5	8	6	11	14	14	74
		ロード	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	ソフトテニス		30	22	22	22	22	30	22	21	191
17	卓球		20	20	20	20	20	20	20	20	160
18	軟式野球		0	36	36	38	24	9	0	0	143
19	相撲		0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	馬術		0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	フェンシング		0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	柔道		0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	ソフトボール		20	0	35	0	35	0	35	0	125
24	バドミントン		31	2	10	0	1	2	6	6	58
25	弓道		0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	ライフル射撃		1	1	1	1	1	1	1	1	8
27	剣道		0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	ラグビーフットボール		6	6	6	6	12	13	9	8	66
29	スポーツクライミング		6	23	0	0	0	0	0	0	29
30	カヌー		0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	アーチェリー		2	0	0	2	5	1	4	0	14
32	空手道		0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	銃剣道		0	0	0	1	0	0	1	0	2
34	クレー射撃		0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	なぎなた		1	0	0	0	2	2	0	0	5
36	ボウリング		7	0	6	0	21	0	3	0	37
37	ゴルフ		0	0	0	1	0	0	0	0	1
38	トライアスロン		0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高校野球		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			216	224	240	199	261	172	189	129	1,630

第88回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成年次計画【資格維持・資質向上】

No.	内訳 競技名		養成(資格維持・資質向上)年次計画							延養成数	
			2026 (8年前)	2027 (7年前)	2028 (6年前)	2029 (5年前)	2030 (4年前)	2031 (3年前)	2032 (2年前)		2033 (1年前)
1	陸上競技		0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	水泳	競泳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		飛込	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		水球	4	4	4	4	4	4	4	4	32
		AS	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		OW	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	サッカー		64	64	64	64	64	64	64	64	512
4	テニス		10	29	49	70	91	111	128	142	630
5	ローイング		3	2	2	2	2	3	3	3	20
6	ホッケー		0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	ボクシング		0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	バレーボール	バレー	18	18	18	18	18	18	18	18	144
		ビーチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	体操	体操	42	44	46	48	56	64	72	80	452
		新体操	10	14	18	22	28	34	40	46	212
		トランポリン	37	37	38	39	41	44	47	50	333
10	バスケットボール		57	63	70	76	63	84	91	97	601
11	レスリング		5	5	5	5	5	5	5	5	40
12	セーリング		0	0	0	0	0	0	0	3	3
13	ウエイトリフティング		0	0	2	2	2	0	0	0	6
14	ハンドボール		15	15	9	7	9	11	10	10	86
15	自転車	トラック	4	4	6	6	6	5	5	4	40
		ロード	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	ソフトテニス		12	10	10	10	12	30	22	22	128
17	卓球		20	20	20	20	20	20	20	20	160
18	軟式野球		0	14	0	37	0	61	77	77	266
19	相撲		0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	馬術		0	15	0	0	20	0	0	25	60
21	フェンシング		0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	柔道		5	5	5	5	6	6	6	6	44
23	ソフトボール		0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	バドミントン		0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	弓道		0	0	0	5	5	4	3	0	17
26	ライフル射撃		5	6	7	8	9	10	11	12	68
27	剣道		0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	ラグビーフットボール		7	7	7	7	14	14	11	11	78
29	スポーツクライミング		9	2	0	0	0	0	0	0	11
30	カヌー		0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	アーチェリー		4	5	5	7	12	12	16	16	77
32	空手道		0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	銃剣道		0	0	0	0	0	0	0	0	0
34	クレー射撃		0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	なぎなた		0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	ボウリング		0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	ゴルフ		1	7	1	7	2	8	2	2	30
38	トライアスロン		0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高校野球		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			332	390	386	469	489	612	655	717	4,050

第88回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成目標数
 県外派遣者数と県内講習者数の内訳

No.	内訳 競技名	養成 目標数 ※2	資格取得計画(8年間)			
			延人数(別表2)	県外派遣	県内講習	
1	陸上競技	144	80	0	80	
2	水泳	競泳	43	58	2	56
		飛込	39	0	0	0
		水球	65	72	72	0
		AS	0	0	0	0
		OW	35	37	0	37
3	サッカー	62	117	37	80	
4	テニス	131	132	37	95	
5	ローイング	5	6	2	4	
6	ホッケー	0	6	6	0	
7	ボクシング	0	0	0	0	
8	バレーボール	バレー	21	45	5	40
		ビーチ	0	0	0	0
9	体操	体操	9	46	10	36
		新体操	10	42	10	32
		トランポリン	7	16	7	9
10	バスケットボール	5	7	7	0	
11	レスリング	3	3	3	0	
12	セーリング	16	6	0	6	
13	ウエイトリフティング	0	0	0	0	
14	ハンドボール	36	44	44	0	
15	自転車	トラック	18	74	4	70
		ロード	0	0	0	0
16	ソフトテニス	20	191	11	180	
17	卓球	0	160	0	160	
18	軟式野球	81	143	0	143	
19	相撲	0	0	0	0	
20	馬術	0	0	0	0	
21	フェンシング	0	0	0	0	
22	柔道	0	0	0	0	
23	ソフトボール	108	125	0	125	
24	バドミントン	56	58	18	40	
25	弓道	12	0	0	0	
26	ライフル射撃	13	8	8	0	
27	剣道	0	0	0	0	
28	ラグビーフットボール	68	66	18	48	
29	スポーツクライミング	33	29	5	24	
30	カヌー	0	0	0	0	
31	アーチェリー	20	14	1	13	
32	空手道	0	0	0	0	
33	銃剣道	0	2	2	0	
34	クレー射撃	0	0	0	0	
35	なぎなた	0	5	5	0	
36	ボウリング	25	37	22	15	
37	ゴルフ	17	1	1	0	
38	トライアスロン	14	0	0	0	
39	高校野球	0	0	0	0	
合計		1,114	1,630	337	1,293	

資格維持・向上計画(8年間)		
延人数(別表3)	県外派遣	県内講習
0	0	0
0	0	0
0	0	0
32	32	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
512	0	512
630	51	579
20	18	2
0	0	0
0	0	0
144	144	0
0	0	0
452	84	368
212	84	128
333	21	312
601	96	505
40	40	0
3	0	3
6	0	6
86	86	0
40	40	0
0	0	0
128	16	112
160	0	160
266	0	266
0	0	0
60	0	60
0	0	0
44	4	40
0	0	0
0	0	0
17	0	17
68	68	0
0	0	0
78	17	61
11	3	8
0	0	0
77	20	57
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
30	12	18
0	0	0
0	0	0
0	0	0
4,050	836	3,214

第 88 回国民スポーツ大会実施競技選択基本方針（案）

第 88 回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）における実施競技の区分は、本県のスポーツの現状及び大会後におけるスポーツの推進を考慮しながら、次のとおり選択する。
なお、第 33 回全国障害者スポーツ大会については、別途定めるものとする。

- 1 正式競技は、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が定める「国民スポーツ大会開催基準要項」及び同細則による競技で、公益財団法人沖縄県スポーツ協会（以下「県スポーツ協会」という。）に加盟する競技団体の競技とする。
- 2 公開競技は、日本スポーツ協会の定める「国民スポーツ大会公開競技実施基準」に基づく競技で、競技団体の開催意欲を基本に、会場地となる市町村の意向を踏まえて実施競技を選択する。
- 3 デモンストレーションスポーツは、日本スポーツ協会の定める「国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施基準」に基づく競技で、正式競技及び公開競技以外の競技のうち、原則として県スポーツ協会に加盟している競技団体又は沖縄県スポーツ協会が推薦するスポーツレクリエーション団体の開催意欲を基本に、会場地となる市町村の意向を踏まえて実施競技を選択する。
- 4 特別競技は、日本スポーツ協会が決定した競技とする。

第 88 回国民スポーツ大会 公開競技実施基本方針（案）

第 88 回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）において実施する公開競技は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める「国民スポーツ大会開催基準要項」及び同細則、「国民スポーツ大会公開競技実施基準」並びに「第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」に基づき、次の方針により実施する。

1 実施目的

- (1) 国スポを契機として、競技スポーツや地域スポーツの推進を図るとともに、県民の健康増進や生きがいづくりに取り組む。
- (2) 県民が、様々なスポーツに触れる機会をより多く設けることで、交流や地域の活性化、健康増進につなげ、多くの人々がスポーツの価値を実感できる大会を目指す。

2 実施競技の選択

実施競技は、「第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会実施競技選択基本方針」に基づき、次の事項について総合的に検討し、選択する。

- (1) 競技を実施することにより、大会終了後においても、県内での競技の普及・振興が推進されること。
- (2) 当該県競技団体の組織が整備されており、競技運営能力があること。
- (3) 当該中央・県競技団体の開催意欲とともに、市町村の開催希望があること。

3 競技会場地市町村の選定

競技会場地は、「第 88 回国民スポーツ大会・第 33 回全国障害者スポーツ大会競技会場地市町村選定基本方針」に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- (1) 市町村と競技団体の意向が合致すること。
- (2) 実施する公開競技の普及・振興が図られる市町村であること。
- (3) 実施する公開競技の開催に必要な競技施設を有する市町村であること。

4 実施方法、実施時期及び期間

- (1) 実施方法及びその他の必要な事項は別に定める。
- (2) 実施時期は、国スポ開催年度の 4 月 1 日から閉会までとする。ただし、総合開・閉会式当日は除くものとする。
- (3) 実施期間は、4 日間を上限とする。

5 業務分担及び経費負担

- (1) 競技会の準備及び開催運営に係る業務（関連業務全般含む。）は、当該中央競技団体が主導で行うものとし、その経費については、当該中央競技団体の負担とする。
- (2) 参加料、参加者旅費等、当該競技会参加に関する経費については、原則として、競技会参加者の自己負担とする。